

**参観・懇談会にお越しいただき、ありがとうございました！**

9月6日(火)、2学期最初の参観が行われました。今回の参観は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮し、来校いただいての参観と、ZOOMでのライブ配信も行うハイブリッド形式としました。実際には、マスクなど感染対策に気を付けて来校いただいた保護者が多かったように感じましたが、ZOOMで参観されている方も一定数おられ、2学期がスタートしてからの子どもたちの様子を見ていただくよい機会となったかと思っています。

また、6年生の修学旅行説明会を含め、学級懇談会にも多数ご参加いただき、ありがとうございました。担任より、学校の様子だけでなく、各ご家庭での様子も共有できたとの報告も受けております。その中で、スマホやSNS、ゲーム機を介してのチャット等での子どもたちのやり取りの様子が気になるという保護者の声がありました。

現在スマホは生活になくてはならないものとなり、学習用端末も1人1台の時代ですので、学校と家庭が協働して、子どもたちのメディアリテラシーを高めていく必要があります。子どもたちがスマホ、SNSを介したトラブルや被害にあわないためにも、大人がしっかりとルールやマナーを伝えていく必要があります。学校での取り組みは、学校だよりも随時発信できればと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

**教育実習の西森先生、がんばっています！**

大阪教育大より西森舞音(にしもり まお)先生が教育実習に来られています。主に6年1組で実習を行っていますが、いろいろな学年の授業の様子を見て勉強したり、朝は校門での元気なあいさつや、休み時間に子どもたちと遊ぶ姿が印象的です。すでに授業も受け持っており、6年生2クラスの体育では、得意のダンスを授業に取り入れ、子どもたちも一生懸命リズムに乗って楽しんでいます。実習は今週末で終わりですが、ここの学びを、大学での勉強に活かしてほしいと思います。



キックベース大会、男女ともがんばりました！

9月4日（日）、大枝公園多目的球技場にて守口市こども会親善スポーツ大会（キックベースボール）が開催されました。下島小は男子が佐太小と、女子が藤田小と戦いました。両チームとも、試合の序盤で点を取られ、なかなかペースをつかめない苦しい展開。ゲームも中盤になると、本来の力を発揮して追い上げますが、そこは相手も必死です。一生懸命がんばりましたが、追い付くことができず、男女とも残念ながら敗れてしまいました。

ここ下島小は、青少年育成指導員会の皆さんの努力もあって、守口市の中でも一番早くから、熱のこもった練習を続けてきた校区でした。最初はルールもわからず、キャッチボールもおぼつかないチームでしたが、約半年間、毎週練習をがんばり、しっかりと試合ができる実力をつけることができました。しかし、やはり練習と試合は別物です。独特の緊張感から、いつもの実力を発揮することができないようにも見えましたが、それはどの校区も同じ、真剣勝負です。ずっと練習をがんばってきたみんな、本当に残念なことに当日参加できなかった子もいますが、結果は関係なく全員優勝です。子どもたちがまた新しいチャレンジをしてくれることを願っています。

長期間にわたり練習を支えていただいた青少年育成指導員や保護者の皆さん、また当日応援に来ていただいた保護者の皆さんに厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

